


「海の変化」の情報提供依頼（2022）

環境省の事業によって、以下のような調査が行われています。

香川県でも、見たことがないような魚介類の情報がありましたら、ご協力よろしくお願いたします。
（貴方の情報が気候変動の重要な証拠の一つになるかもしれません！）

釣った！見た！ 魚の情報を ご提供ください！！



① **求めている情報！**
気候変動による瀬戸内海側、日本海側の海の変化を把握するため、みなさんの釣った魚や見た魚の情報、海の変化の気づきを集めています。

ダイバーさんからの目撃情報も待っています

瀬戸内海側・日本海側での「釣れた魚・水中写真」すべての情報を集めています。その中でも、特に★の魚の情報を求めています！

- ★ 暖海性の藻類食害魚(アイゴ、イスズミ、ニザダイ、ブダイなど)、
- ★ 暖海性のハタ類(アラ、アオハタ、アカハタ、オオモンハタ、クエなど)
- ★ 中国四国地域ではあまり見たことがない！と思う魚種

② **対象とする釣り場やダイビングエリア**
瀬戸内海(岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛)および、日本海(鳥取、島根、山口)

③ **期間** 令和4年10月28日(金)～令和5年1月末

参加方法

ご自身の参加しやすい方法(AまたはB)でご投稿ください！
投稿先等の詳細は裏面ご参照ください。

A 釣りペディアHPへアクセスし投稿

B メールで送付
(事務局を通じて、神奈川県立生命の星・地球博物館収蔵資料データベースへ送付)

■ **取組の目的**

- 気候変動影響で、海の生態系が変化しつつあり、地域の養殖業、天然漁業の漁獲量などに影響を及ぼしています。そのため、瀬戸内海・日本海の魚種の変化などの「海の変化」の情報をいち早く収集し、気候変動の影響を把握しながら、気候変動へ適応していく必要があります。
- そこで、海の市民である釣り人のみなさん、海のプロである漁業者、水産技師のみなさんから、リアルな海の情報収集し、各地域で気候変動に適応するアクションへ活用できるような情報収集のための仕組みを実証するためにいきます。

※本事業は、環境省「令和4年度 気候変動適応における広域アクションプラン策定事業中国四国地域業務」の一環で実施しております。

■投稿方法:下記 A または B の 2 通りです。投稿しやすい方法で実証にご参加ください。

	A 釣りペディア	B 神奈川県立生命の星・地球博物館 収蔵資料データベース (送付先:(株)地域計画建築研究所(アルパック))
投稿方法	<p>【会員未登録の方】※登録無料</p> <p>(1) 下記 URL・QR コードから釣りペディア HP にアクセスいただき、トップページの「会員登録」をクリックしてください。</p> <p>(2) メールアドレスを記入いただき、届きました登録案内メールにしたがって、ニックネーム、パスワードの設定など登録手続きを完了させてください。</p> <p>○釣りペディア HP https://tsuripedia.com/</p>  <p>HP QR コード</p> <p>【投稿手順】</p> <p>(1) ログイン後、「ブログを書く」をクリックいただき、「新しい釣行を作成」から、「釣り場」、「釣行日、時間」を記入してください。</p> <p>(2) 釣行日記が追加されたら、「釣果を追加」をクリックいただき、「魚種」、「釣果数」、「サイズ」、「一言(〇〇が釣れなくなった、季節外れの〇〇魚を見かける などの「海の変化の気づき」)」を記入し登録ください。</p> <p>(3) 釣果報告に魚種が追加されれば、魚種名横の「写真ボタン」をクリックいただき、写真をアップロードしてください。</p> <p>任意で、記事の編集欄に、タイトル等を記入いただき、ページ下の「投稿ボタン」をクリックいただき、投稿完了です。</p>	<p>(1) メールの件名は「中国四国適応業務 瀬戸内海・日本海 実証」、本文は(2)の内容を記載ください。</p> <p>(2) 「①撮影者名」、「②釣り場・ダイビングエリア」、「③日時」、「④連絡先」、「⑤魚種 (同定できる方)」、「⑥一言(〇〇が釣れなくなった、季節外れの〇〇魚を見かける などの「海の変化の気づき」)」を箇条書きに記載、「⑦魚類写真」を添付の上、下記メールアドレスに送付してください。</p> <p>chushikoku-tekiou@arpak.co.jp</p> <p>※事務局((株)地域計画建築研究所)宛のアドレスとなっております。 情報をとりまとめの上、神奈川県立生命の星・地球博物館へお送りします。</p> <p>○(参考)神奈川県立生命の星・地球博物館収蔵資料データベース HP(魚類写真)</p> <p>https://nh.kanagawa-museum.jp/kpmnh-collections/search?cls=dummy_media_attfs</p>  <p>HP QR コード</p>
	投稿の注意点	<p>・添付いただく魚類写真は、種が判別できるように、魚が障害物等で隠れず、できるだけ魚の全体が映るように撮っていただけると嬉しいです!</p> <p>【写真 例示】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○ ニザダイ(全体が映っている)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>× アカハタ(一部、魚体が障害物で隠れている)</p> </div> </div>

■お問い合わせ先:

株式会社 地域計画建築研究所(アルパック) 担当:駒、中川

〒541-0042 大阪市中央区今橋 3 丁目 1 番 7 号 日本生命今橋ビル

メール:chushikoku-tekiou@arpak.co.jp TEL:(06) 6205-3600 (代表) FAX:(06)6205-3601

■主催:気候変動適応中国四国広域協議会 瀬戸内海・日本海の地域産業分科会

※「瀬戸内海・日本海の地域産業分科会」では、国、関連自治体、研究機関等が参画し、魚種変化等の情報の情報収集や海の気候変動影響に関する情報発信体制(プラットフォーム)の構築等を検討しています。

(文責 主任研究員 宮川昌志)